

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アスラポート・ダイニング
 コード番号 3069 URL <http://www.asraport-dining.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 檜垣 周作

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 中村 敏夫

四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-6459-3235

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	2,673	50.5	266	184.5	249	150.4	207	174.6
26年3月期第1四半期	1,776	0.9	93	9.3	99	16.8	75	1.7

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 215百万円 (185.3%) 26年3月期第1四半期 75百万円 (1.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	11.18	10.74
26年3月期第1四半期	4.14	3.99

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	9,609		2,092			20.4
26年3月期	9,728		1,886			18.0

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 1,962百万円 26年3月期 1,755百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—				
27年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,904	24.3	251	52.9	215	51.5	158	50.1	8.52
通期	10,426	11.0	674	19.8	601	30.4	342	13.8	18.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	18,553,258 株	26年3月期	18,553,258 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	2,400 株	26年3月期	2,400 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	18,550,858 株	26年3月期1Q	18,262,105 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策により景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

外食産業におきましては、業態により消費マインドの回復が見られているところはあるものの、円安等による原材料価格の上昇や、企業間競争の激化など不安定要素も多く、先行き不透明な状態が続いております。

このような中で、当社グループは「食のバリューチェーンを構築する」という目標を掲げ、「既存ブランドの競争力強化と成長」、「ブランド・ポートフォリオの多様化」、「海外市場への進出」、「食品生産事業と六次産業化への取り組み」の各課題に取り組みました。

株式会社プライム・リンクでは、「牛角」でファミリー層への取り組みを強化、お子様向けのイベントや母の日、父の日キャンペーンなど家族で利用頂けるシーンを増やす施策を実施しました。また「とりでん」では、郊外立地を活かして地域密着の昼宴会などを企画、新たな需要の掘り起こしへの取り組みを開始しました。前期から改善に取り組んでいる「おだいどこ」直営店は、メニューの効率化等が奏功し営業利益が改善基調となっています。

株式会社とり鉄では4月にメニュー変更を実施、メニュー数の削減によるオペレーション及び食材管理の効率化により直営店の原価率が低減しました。

こうした結果、外食事業に於ける既存業態売上高前年同期比においては、「牛角」99.4%、「とりでん」96.1%、「おだいどこ」97.7%、「とり鉄」100.7%、グループ全体で98.9%となりました。

また、平成25年9月にグループに加わった乳製品加工の株式会社弘乳舎及び、平成25年12月に子会社である株式会社フードスタンド・インターナショナルが譲り受けた洋菓子製造販売のGOKOKU事業により、売上、利益は前年同期比で大幅に増加しました。

以上により、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,673百万円（前年同四半期比50.5%増）、営業利益は266百万円（前年同四半期比184.5%増）、経常利益は249百万円（前年同四半期比150.4%増）、四半期純利益は207百万円（前年同四半期比174.6%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 店舗運営

当第1四半期連結会計期間末における当社グループの直営店舗数は42店舗となり、前年同期に比べ3店舗減少しました。「GOKOKU」6店舗が加わった一方、「とり鉄」はフランチャイズ加盟店への譲渡等により4店舗が減少し、「おだいどこ」、「たこばやし」他計5店舗を閉店しました。その結果、当第1四半期の店舗運営の売上高は690百万円（同4.8%減）、営業利益63百万円（同465.4%増）となりました。

② フランチャイズ

当第1四半期連結会計期間末における当社グループのフランチャイズ店舗数は300店舗となり、前年同期に比べ1店舗減少しました。「牛角」で6店舗、「とり鉄」で1店舗が増加した一方、「とりでん」、「おだいどこ」、「たこばやし」で計8店舗が減少しました。その結果、フランチャイズの売上高は783百万円（同7.5%減）、営業利益291百万円（同13.6%増）となりました。

③ 食品

食品事業においては、乳製品加工事業を行う株式会社弘乳舎がグループ内企業への商品供給を開始したことや、外部顧客への拡販に注力したことにより食品の売上高は836百万円、営業利益は116百万円となりました。

④ その他

転貸における売上、加盟企業向け販促物の売上、通販や催事における商品売上等を中心に、売上高は362百万円（同77.4%増）、営業利益46百万円（同413.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は9,609百万円となり、前連結会計年度末に比較し119百万円減少いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

負債合計は7,516百万円となり、前連結会計年度末と比べ325百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金、借入金並びに役員退職慰労引当金の減少によるものであります。

純資産については、四半期純利益の計上により、前連結会計年度末と比べ205百万円増加し、2,092百万円となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年5月12日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、新たに設立したASRAPPORT FRANCE SASを連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,650,084	2,932,381
受取手形及び売掛金	1,078,951	820,376
商品及び製品	406,477	336,353
仕掛品	8,196	13,411
原材料及び貯蔵品	35,769	29,365
その他	774,305	789,315
貸倒引当金	△14,477	△11,183
流動資産合計	4,939,307	4,910,021
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,397,300	1,397,300
その他(純額)	742,670	711,633
有形固定資産合計	2,139,970	2,108,933
無形固定資産		
のれん	1,628,727	1,587,587
その他	30,582	28,334
無形固定資産合計	1,659,310	1,615,922
投資その他の資産	989,775	974,374
固定資産合計	4,789,055	4,699,229
資産合計	9,728,362	9,609,250

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	649,354	546,732
短期借入金	608,600	566,100
1年内返済予定の長期借入金	982,323	1,068,516
未払法人税等	84,566	83,112
賞与引当金	30,692	37,081
店舗閉鎖損失引当金	—	6,320
資産除去債務	3,835	3,835
その他	913,723	810,029
流動負債合計	3,273,095	3,121,727
固定負債		
社債	122,500	107,500
新株予約権付社債	75,000	75,000
長期借入金	3,306,084	3,211,207
役員退職慰労引当金	50,862	—
退職給付に係る負債	91,571	91,841
資産除去債務	83,666	83,493
その他	839,091	825,993
固定負債合計	4,568,775	4,395,035
負債合計	7,841,870	7,516,763
純資産の部		
株主資本		
資本金	741,591	741,591
資本剰余金	699,888	699,888
利益剰余金	314,831	522,314
自己株式	△1,428	△1,428
株主資本合計	1,754,882	1,962,365
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	846	477
為替換算調整勘定	—	△43
その他の包括利益累計額合計	846	434
新株予約権	45,741	36,241
少数株主持分	85,021	93,446
純資産合計	1,886,491	2,092,487
負債純資産合計	9,728,362	9,609,250

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	1,776,082	2,673,086
売上原価	946,326	1,624,580
売上総利益	829,755	1,048,506
販売費及び一般管理費	736,173	782,277
営業利益	93,581	266,229
営業外収益		
受取利息	1,745	3,448
受取補償金	7,299	—
その他	1,964	2,618
営業外収益合計	11,009	6,066
営業外費用		
支払利息	2,844	19,429
支払手数料	1,370	—
その他	915	3,834
営業外費用合計	5,131	23,264
経常利益	99,460	249,031
特別利益		
新株予約権戻入益	3,375	9,500
役員退職慰労引当金戻入額	—	50,862
特別利益合計	3,375	60,362
特別損失		
固定資産売却損	184	—
固定資産除却損	3,397	4,602
店舗閉鎖損失引当金繰入額	13,858	6,320
その他	—	2,000
特別損失合計	17,440	12,923
税金等調整前四半期純利益	85,394	296,470
法人税、住民税及び事業税	8,831	79,931
法人税等調整額	1,007	631
法人税等合計	9,838	80,562
少数株主損益調整前四半期純利益	75,555	215,908
少数株主利益	—	8,425
四半期純利益	75,555	207,482

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	75,555	215,908
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22	△369
為替換算調整勘定	—	△43
その他の包括利益合計	△22	△412
四半期包括利益	75,532	215,496
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	75,532	207,070
少数株主に係る四半期包括利益	—	8,425

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

1. 転換社債型新株予約権付社債に付されている新株予約権の行使による増資

平成26年7月1日から平成26年7月31日までの間に第1回無担保転換社債型新株予約権付社債に付されている新株予約権の一部について権利行使がありました。当該新株予約権の権利行使の概要は次のとおりであります。

(1) 発行した株式の種類及び株式数

普通株式 140,794株

(2) 増加した資本金

19,500千円

(3) 増加した資本準備金

19,500千円

これにより、平成26年7月31日現在の普通株式の発行済株式数は、18,694,052株、資本金は761,091千円、資本剰余金は719,388千円となりました。